

特別全国障害者スポーツ大会への選手団派遣について

1 大会概要

(1) 目的

全国障害者スポーツ大会は、障害者が競技を通してスポーツの楽しさを体験するとともに、国民の障害に対する理解を深め、障害者の社会参加の推進に寄与することを目的とした障害者スポーツの祭典である。

2023年に開催される燃ゆる感動かごしま大会は、鹿児島県で初めて開催される全国障害者スポーツ大会である。この大会は、障害のある人もない人も、誰もがスポーツを通じて喜びや感動を分かち合い、障害に対する理解を深め、障害者の社会参加の推進に寄与するとともに、鹿児島の多彩な魅力の発信につながる大会を目指し、「深めよう！ふれ愛の絆」「見つけよう！未来に輝く夢と希望」「届けよう！熱い思い」の3つを基本方針としている。

また、世界有数の活火山である桜島や明治維新を成し遂げた偉人に象徴される熱く情熱的な鹿児島。アスリート達の熱気あふれるパフォーマンスや県民の心のこもったおもてなしが、熱く燃えるような感動を呼び起こす大会を目指す。

(2) 名称

特別全国障害者スポーツ大会（愛称：燃ゆる感動かごしま大会）

(3) 大会スローガン

「熱い鼓動 風は南から」

(4) 開催地

鹿児島県

(5) 主催

公益財団法人日本パラスポーツ協会、文部科学省、鹿児島県 他

(6) 大会期間

令和5年10月28日（土）～30日（月）

2 千葉市代表選手団

(1) 選手団規模

総勢52人 【個人競技】代表選手22人、選手団役員30人

(2) 代表選手構成

【個人競技】

身体障害者 10人（男性7人、女性3人）

知的障害者 10人（男性10人、女性0人）

精神障害者 2人（男性1人、女性1人）

(3) 選手団役員構成

団長 1人 社会福祉法人 千葉市社会福祉協議会 大川 泰芳

副団長 1人（市職員）

手話通訳 3人

コーチ・介助者 18人（教員、施設職員 他）

総務 7人（市職員 他）

(4) 出場競技

【個人競技】

陸上競技 8人（身体障害者3人、知的障害者5人）

水泳 2人（身体障害者1人、知的障害者1人）

アーチェリー	1人（身体障害者 1人）
卓球	5人（身体障害者 2人、知的障害者 1人、精神障害者 2人）
フライングディスク	3人（身体障害者 1人、知的障害者 2人）
ボッチャ	2人（身体障害者 2人）
ボウリング	1人（知的障害者 1人）

(5) 派遣期間

令和5年10月26日（木）～ 31日（火）